

科目名	観光福祉論	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群	
			国際学科	□ 必修 ■ 選択
英文表記	Social Research	開講年次	□ 1年 □ 2年 ■ 3年 □ 4年	
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中	
ふりがな	いのうえ ひろし	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	井上 寛	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用	
授業のテーマ	Tourism for All.			
到達目標	1. 観光福祉の基本概念を理解することができる。 2. 観光業界における具体的取組を理解することができる。 3. 観光立国とバリアフリーの政策を理解することができる。			
授業概要	わが国そして秋田では超高齢社会を迎えており、観光の場面においてもバリアフリー化、ユニバーサルデザインの推進が求められています。障害者や高齢者への対応はもちろんのこと、外国人を含めた観光客への配慮も含めた、その現状と取り組み、新たな課題について学びます。			
授業計画				
第1回	観光福祉論で学ぶこと			
第2回	障害の社会モデルーバリアフリー・ユニバーサルデザイン・SDG s			
第3回	外出運動とヨーロッパ車いす一人旅			
第4回	国際障害者年とボランティア			
第5回	障害者主体の活動			
第6回	旅行会社の取り組み			
第7回	宿泊施設の取り組み			
第8回	福祉車両と自動車の運転			
第9回	パラリンピックと五体不満足			
第10回	バリアフリーの法律			
第11回	観光立国とバリアフリー			
第12回	もっと優しい旅への勉強会とバリアフリーツアーセンター			
第13回	住みよいまちは行きよいまちー岐阜県高山市			
第14回	旅行から取り残された人たち			
第15回	観光福祉における課題			
第16回	定期試験			

授業時間外の学習	<p><予習> 授業終了時に次回のキーワードを紹介しますので、参考文献やWEBサイトなどを活用し予習をしてください。(90分程度)</p> <p><復習> ノートを確認し、参考文献やWEBサイトなどを活用し復習をしてください。(90分程度)</p> <p><その他> 観光や福祉関連のニュースや社会での出来事に関心を持ち、まちのバリアフリーにも意識して観察してください。(30分程度)</p>
履修条件 受講のルール	<ul style="list-style-type: none"> ・基本から学びますので履修条件は特に設けませんが、観光業界(ホテル・旅行業・鉄道・航空)はもちろんのこと公務員(行政・警察)への就職を考えている学生にも受講をお勧めします。 ・毎時間参考資料はポータルサイトで配布しますので、各自ダウンロードのうえ持参してください。
テキスト	ポータルサイトにて適宜資料を配布します。(特定のテキストは使用しません)
参考文献・資料	<p>井上寛『障害者旅行の段階的発展』流通経済大学出版社、2010年(3,000円+税)</p> <p>川村匡由・立岡浩編著『観光福祉論』ミネルヴァ書房、2013年(2,800円+税)</p> <p>内閣府「ユニバーサルデザイン2020行動計画」http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/</p>
成績評価の方法	<p>①定期試験(50%)…知識を問う問題と論述問題を課します</p> <p>②レポート課題(20%)…パソコンで作成し提出してもらいます。正当な理由なく提出期限を守らなかった場合は加点しません。</p> <p>③小レポート(15%)…出席カードの裏面またはポータルサイトにて提出を課します。なお、課題に対して満足に解答する姿勢が見られない場合は、加点しない場合があります。</p> <p>④取り組み姿勢(15%)…遅刻、マナー違反(私語・携帯操作・途中無断退席など)は加点しないほか、悪質な場合は欠席扱いとします。</p> <p>※出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	<p>毎週月曜日 1時限(9:00~10:30)</p> <p>毎週木曜日 2時限(10:40~12:10)</p>
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	<p>東京オリンピック・パラリンピック2020に向け、2017年に政府から「ユニバーサルデザイン2020行動計画」が出されました。この行動計画では、「心のバリアフリー」をなくすこと、ユニバーサルデザインの街づくりを推進することを目標としています。高齢社会が問題となっている今日、この科目を学ぶことにより「新しい気づき」がたくさんあるはずです。</p>